

いのちを守る福祉・防災都市東京へ！ 都政に憲法を！

都民がつくる革新都政

2017年2月15日
発行 = 革新都政をつくる会
発行人・中山 伸
〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館5F 電話 (5978) 4031
ホームページ: http://kakushintosei.org/
E-mail: info@kakushintosei.org
(1部25円、送料は別途)

小池知事 初編成17年度都予算案

保育など都民世論が動かす

大規模開発は推進



歳入合計	6兆9,540億円	地方贈与税、国庫支出金、都税等
都税収入	5兆911億円	構成比 73.2% / 歳入合計
法人二税	1兆7,538億円	構成比 34.4% / 都税収入

区分	2017年度	2016年度	増減額
歳出合計	69,540億円	70,110億円	▲570億円
一般歳出	50,642億円	50,933億円	▲291億円
経常経費	39,906億円	39,972億円	▲66億円
内 給与関係費	15,702億円	15,796億円	▲94億円
内 扶助費	1,816億円	1,864億円	▲47億円
内 補助費等	11,465億円	11,318億円	▲146億円
投資的経費	10,736億円	10,960億円	▲225億円
都単独事業	8,087億円	8,179億円	▲88億円
国直轄事業	578億円	622億円	▲44億円
補助事業	2070億円	2,158億円	▲89億円

① 全体の特徵
小池知事は12月に発表
した「実行プラン」の具体
化として、就任後初めて編
成した2017年度予算案
を1月25日、発表しました。

□ 予算編成方針
「新しい東京」の実現
に向けた改革を強力に進
め、明るい未来への道筋を
紡ぐ予算」とし、①「セー
フシティ」「ダイバーシティ
」「スマートシティ」の
3つのシティの実現と成長
創出を進める。②事業の総
点検を行い、財政構造改革
を推進するとしています。

□ 予算(財政)規模
予算規模は一般会計で6
兆9540億円、全会計で
13兆円を超えており、国家
予算の7.1%(一般会計
比)を占め、スウェーデン
の国家予算に匹敵する規模
です。

□ 歳入の73%が都税
東京都は国からの地方交
付税交付金を受けておらず

(不交付団体)、歳入は、
都民や企業の税金が七割強
を占めています。特にその
中で「法人二税」は34%を
占めています。(表)

□ 歳出の特徴
●3つのシティで1兆43
96億円
小池知事は「実行プラン」
の3つのシティは100%
予算化したと表明。待機児
解消を7万人(20年度まで)
を目指し、1万8千人分計
上、保育士の給与の増額、
都立高校生に給付型奨学金
の創設や私立高校生の授業
料を実質無償化する特別奨
学金の拡充などを打ち出し
ています。国保や介護保
険の負担増への支援は見ら
れません。(詳しくは次号)

●扶助費は47億円減額
扶助費は、生活保護法、
老人福祉法、障害者福祉法
など社会保障制度に基づく
被扶助者へ直接支給される
経費です。これが47億円も
削減され、構成比が2.7
%から2.6%に下がって

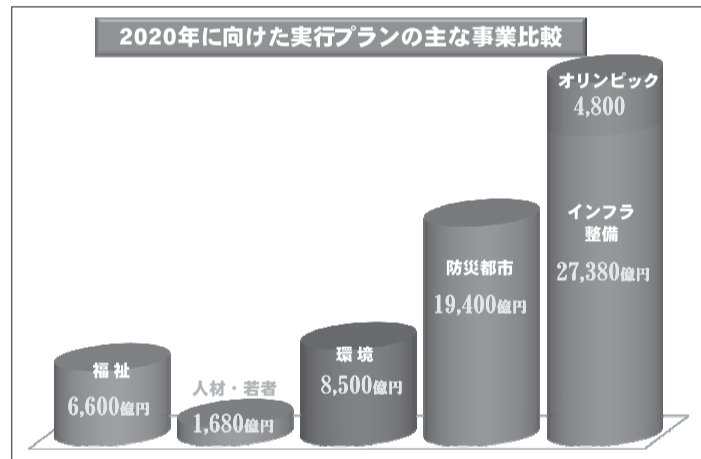
2月18日 築地で大宣伝

「豊洲移転中止署名をすすめる会」が署名開始

多くの都民・国民が不安
をもち、食の安心・安全、
働く人たちが危惧している
築地市場の豊洲移転問題が
都政にとどまらず、国政に
も影響を及ぼす大問題とな
っています。連日のマスコ
ミ報道と都政の闇が次々と
明らかになる中で、議会で
の徹底追及と都民・国民目
める会」が発足しました。

線での問題解決の道が切り
開かれることが強く求めら
れます。

1月26日、これまで築地
市場移転問題にとりくんで
きた多くのみなさんの努力
で都民・国民の声を大きく
結果することを目指して
「豊洲移転中止署名をすす
める会」として、発起人
3氏と署名呼びかけ人の森



投資的経費は、防災対策
など命や安全など住民密着
型の公共事業も含まれます
が、大規模都市開発、幹線
・特定整備路線道路や空港
・港湾などの大型インフラ
事業が中心です。

今回、減額をされていま
すが、15年以來、1兆円台
に突入り、東京の大都市改
造計画プロジェクトでは、
・施工の経緯など、都民か
ら移転中止の声が上が
り、共産党などから「百条
委員会」の設置が求められ
小池知事は予算を計上させ
ず、築地市場などの補修に
8億円を計上しています。

また、五輪・パラリンピ
ック関連でも、仮設整備費
負担問題で結論が出ず予算
化は見送っています。

□ 事業評価で720億円
予算編成の一環としてP
DCAサイクルを使い16年
度の事業評価を行い、財源
確保を行ったとしています
が、各種事業委託や、職員
削減が行われており注視す
る必要があります。

□ 「基金」は3兆円超？
東京都は将来の戦略的施
策の展開に基金(貯金)を
膨大にため込んでいます。
16年度最終補正では30
92億円を基金につぎ込
みます。(グラフ)

●豊洲移転費は計上せず
地下水の汚染問題や、豊
洲移転の経緯、建物の設計
造計画プロジェクトでは、



田嶋氏(東京地評議長)が、都庁内で記者会見し、築地

「すすめる会」は、2月18
日(土)午前10時半から築地
市場近くで大デモンストレ
ーションを行い、宣伝・署
名行動をおこない、署名運
動のスタートをきります。

田嶋氏(東京地評議長)が、
都庁内で記者会見し、築地
市場の豊洲移転中止署名を
すすめる会の各氏＝2月6日・都庁

み、17年度は、3つのシテ
イに向けた基金、財源とし
て活用可能な基金として合
計、1兆9035億円を積
んでいます。これ以外に「減
価基金」があり、17年度末
の見込みが発表されていま

市場の豊洲移転中止など抜
本的検討を求める署名」を
開始すると発表しました。
会見では、「予定地201
力所中72力所から基準を超
える有害物質が出た。都の
土壌汚染対策が失敗だ(中
澤氏)、「食の安心・安心は
消費者にとって看過できな
い。汚染地への移転は許せ
ない」(瀬田氏)、「土壌汚
染を専門にする立場で、こ
の問題を憂っていた。(昨
年末に発表した移転中止を
求める声明に) 全国の科学
者65人が賛同している(本
間氏) などと訴えました

署名は、小池知事宛で第
一次提出を三月上旬として
います。署名用紙は「すす
める会」のホームページで
ダウンロードできます。



各地で反対する住民の団体が集まる「特定整備路
線全都連絡会」は、計画の不当性を告発し計画の
中止を求める早朝宣伝を都庁前で行う。2月8日

政治家に必要
なこととは何
か。小池知事は
「政策」と「政
局」の両方のカ
ードを使いこな
すことだとい
う。また物事を
動かすには人々の関心、ト
レンドを追う視点が重要だ
とも述べている。立花隆氏
との対談での言葉だ。至極
もつともといえるがこのカ
ード、知事にいわせれば使
いこなすのは難しいこと
ようだ。かつて仕えた政治
家小沢氏の進める日本共産
党との「野党共闘」を、あ
くまでこれは「政局カード」
で「政策」「理念」はどこ
へいったのか、と自らの行
動基準で批判しているから
だ。だが「二枚のカード」
を知るメディアからも知事
にこの「使い分け」には注
文がついている。知事がい
う「都民ファースト」の姿
勢に必要なのは選挙を意識
した「政局」ではなく「政
策」の充実だ、というのも
である。「政策復活予算」
廃止の傍らすすめた業界団
体・幹部への接近や、自民
党との決別宣言をした公明
党への「選挙協力の始まり」
とも囁かれた政治的「配
慮」に業を煮やしたのも
らしい。▼政治に疎い凡人に
は「二枚のカード」の使い
分けは難しい。だが確かな
ことは知事の人気を支える
豊洲市場移転や東京五輪問
題のトレンドは、日本共産
党と都民による愚直なまで
の崇高な営みから生まれた
ものだということだ。(駒)

* 青い空 *

連載27
考証
革新都政12年

革新都政誕生 50周年

—特別企画—



「社会的責任をはたせ」と声をあげる
労働者=1月19日、大手町・経団連前

安倍「働き方改革」阻止 大幅賃上げを

17春闘に総決起

安倍政権の暴走が加速するなか始まった17春闘は、大幅賃上げと生活改善の展望を切り開くこと、安倍働

き方改革」阻止と国民課題での反撃を強めることが最重要課題です。

1月19日の春闘闘争宣言行動(13000人)では、厚労省前要請行動から丸の内通りデモ、経団連包囲を実施。経団連に対して大幅賃上げや労働時間規制、下請が生活できる賃金をと要求しました。

また、1月31日には「STOP 暴走政治! 守ろういのちと平和、そして憲法、賃金底上げと雇用の安定、地場産業振興で地域の活性化」をスローガンに、17春

闘総決起集会を杉並公会堂にて開催し、1000人が参加して結集しました。

集会では、4つの重点①「社会的な賃金闘争」で賃金底上げの流れをつくる②暴走政権退陣と都民第一の安倍働き方改革への総反

築地・豊洲市場 見学と学習会

のべ2000名が参加

新婦人本部では、東京ガス豊洲工場元職員の飯野雅行さんと築地市場の仲卸業者の中澤誠さんを講師に1月25日、築地市場と豊洲市場の見学学習会を開催しました。企画直前に9回目のモニタリング調査で72か所から環境基準を超える汚染が検出されたことあ

り、当日はつながりやチャット、SNSなどで参加者が200名を超えるタイムリーな企画となりました。参加者の多くは豊洲市場にも築地市場にも初めて訪れた方でした。「開場予定だった3か月前まで市場関係者にも場内を見せられなくておかしい」「土壌や地

下水汚染の過去の実態について、何十年もこの地で過酷な環境で働いてきた東ガス元職員からお聞きしたお話は説得力があった」「やっぱり市場は築地がいい。築地と豊洲両方の市場をみて確信した」「できてしまった」この感想が寄せられました。

新婦人本部では、07年よりこの運動を始め、学習会や市場付近での街頭宣伝、守ろう築地パレード実行委員会に参加し、都知事や議会に向けた署名に取り組んできました。い

ま、「お魚屋さん・お寿司屋さんアンケート」を行い、都へ声を届ける取り組みをスタートさせています。7月の都議選では市場移

り、誰もが争点の一つとなることを目指しています。候補者の誰が本当の都民ファーストで、誰が議席ファーストなのか運動を広げながら見極める力と世論を広げたいです。【新日本婦人の会東京

本部 岡林奈緒子】

いまから50年前の1967年4月、発達した資本主義の国である日本の首都に、都民が主人公の革新都政が誕生しました。

革新都政誕生の原動力は、社共を軸とした統一戦線の結成と切実な都民要求と運動、都議会汚職事件など伏魔殿都政と都民不在の自民党保守都政に対する都民の怒りでした。

首都での革新自治体の誕生は、国政に衝撃を与えるとともに、全国でつぎつぎと革新自治体が誕生する契機となりました。また、3期12年の都政のなかで切りひらかれた先駆的施策は全国

の自治体の指標となり、老人医療費助成など国をも動かす力となったのです。

私は次の姿勢で都政を担う決意です。一、都民との対話を通じ、都民にわかる都政をついていく。できることとできないことをハッキリさせ、都民の納得を得て仕事をしていく。二、考える知事であること

を期する。問題がむずかしい、機構が複雑で、仕事が多ければ多いほど、都民の声なき声にも耳をかたむけ、考えることが必要である。三、とはいえ、最大多数の都民の利益のため決断したことは、蛮勇をふるって実行する。もちろん、それら

について責任をもち、進退をいさぎよくする。と美濃部知事は立候補にあたりもどす/三多摩格差の解消/東京から火薬のにお

いなくす。そしてこうした施策を実現、推進するうえで、おきな役割を果たしたのが、住民自治の推進です。

では、革新都政はどのような挑戦をおこない、どのような施策を実現したのでしょか。詳細はこの「論考 革新都政12年」の連載を参照していただきたいと思いますが、次の標語がそのとどろくみを象徴していると思います。

都民参加の推進

その第一は住民参加の実現です。美濃部知事は都民との対話を推進すること

見えない建設

革新都政は、さまざまな分野での民主的な運動の促進、自治体労働者との共同

など最終的には都民に便益として還元される、見えない建設といわれるところ

にも、真に住民自治を促進するために、都民の参加が不可欠と考え、公害闘争

が不可欠と考え、公害闘争が不可欠と考え、公害闘争が不可欠と考え、公害闘争

権限無き行政の展開

地方自治体は、3割自治

豊洲市場移転中止 署名をあつめよう!

東京都が築地市場の移転先としている豊洲新市場。地下水モニタリング最終調査で、環境基準の最大79倍もの有害物質が新市場の広範囲にわたって検出されました。

「健康被害は考えにくい」という説明では納得がいきません。移転を中止しなければなりません。「確かな安心を」「豊洲には移転させない」—わたしたちは、この思いを移転中止署名に託し、小池都知事に移転中止の決断を促していきたいと思

ます。07年よりこの運動を始め、学習会や市場付近での街頭宣伝、守ろう築地パレード実行委員会に参加し、都知事や議会に向けた署名に取り組んできました。

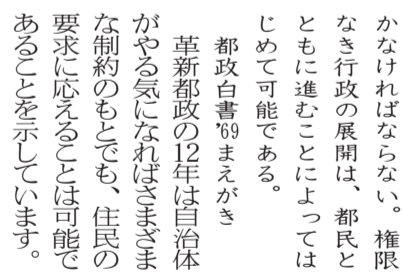
いま、お魚屋さん・お寿司屋さんアンケートを行い、都へ声を届ける取り組みをスタートさせています。7月の都議選では市場移

築地大デモンストレーション

日時 2月18日(日) 10:30~11:30

豊洲新市場前で説明を聞く参加者

1月25日、江東区・豊洲新市場青果棟前



1月25日、江東区・豊洲新市場青果棟前

1月25日、江東区・豊洲新市場青果棟前

豊洲新市場前で説明を聞く参加者

1月25日、江東区・豊洲新市場青果棟前